

【町長挨拶】

おはようございます。新年度になりまして、記者会見の担当課長が田中館和昭に代わりましたので引き続きよろしくお願いします。

今月の6日から15日まで春の交通安全運動と地域安全運動が行われています。今年の春の交通安全運動のスローガンは「てをあげて くるまにおしらせ ぼくはここ」ということで、新入生も含めて交通安全に取り組んでいきたい。南昌みらい高校の開校式・入学式が本日行われますが、生徒数が1163名の大規模校になりますので、その通学の安全確保にも力を入れたい。春の地域安全運動のスローガンは「なくそう犯罪 ふやそう笑顔 みんな大好き岩手県」ということで、本町でも安心安全なまちづくりを目指したい。春は山火事も多い季節ですので、ラジオやホームページでの注意喚起に努めて参りたい。

【内容発表】

1 令和7年度特定健診等各種成人検診について（健康長寿課）

令和7年度から特定健診等各種成人検診の早期予約・早期受診につなげるために検診開始時期を1か月前倒しして実施します。実施期間は令和7年5月1日から12月25日です。実施場所は全ての検診を岩手県対がん協会「すこや館」で受けられます。また、特定健診、子宮頸がん検診及び乳がん検診は、指定医療機関においても受診可能です。健診料金は無料またはお得な料金で受けられます。詳細は、4月中旬ごろ対象者へ郵送される受診券をご確認ください。

そのほか、町民の健康意識と特定健診受診率向上を目的として「矢巾町特定健診受診キャンペーン」を開催します。5月から12月に特定健診または若年者健診を受診した方に、抽選で町の特産品や協賛者提供の景品が当たります。協賛者は、みちのくコカ・コーラボトリング株式会社、株式会社タニタヘルスリンク、メディカルフィットネスウェルベース矢巾、矢巾西口薬局の4社です。

2 矢巾町無料低額診療事業調剤処方費助成事業について（健康長寿課）

町では町内に住所を有し、無料低額診療施設において無料低額診療事業の適用を受けた方が登録薬局で調剤処方された場合、調剤費の全部又は一部を町が助成する事業を令和7年4月1日から開始しております。調剤費は保険適用の対象となるものに限られ、他の公的な制度を受けることができる費用を除いた自己負担分が助成の対象となります。事業のイメージですが、無料低額診療事業の適用を受けた方が、登録薬局で調剤を受け取る際、その薬代について助成を行うものとなります。現在2か所の登録薬局がございます。この事業により、生活困窮で通院を控えている方に対し支援を拡充していければと思います。

3 矢巾町合併70周年記念式典の開催について（総務課）

昭和30年3月1日に煙山村・不動村・徳田村の3村が合併してから、今年3月で70年という節目の年を迎えました。本町を支えていただいた先人の威徳に学び、先人のご労苦とご功績を偲び、これからの新たな町を創造発展させる決意を表するため記念

事業として、矢巾町合併 70 周年記念式典を開催いたします。日時は令和 7 年 4 月 26 日午前 10 時から、田園ホールを会場として行われます。令和 6 年 12 月議会において同意いただいた、故藤原清司様への矢巾町名誉町民章の授与をはじめ、現在まで矢巾町へ多大なる功績を頂戴した方々へ、感謝状または町勢功労賞の表彰を予定しております。また、今年度開校した南昌みらい高校音楽部、矢巾北中学校特設合唱部、町内小中学生の有志合唱団による町民歌の斉唱などのイベントも予定しております。

4 5 歳児健康診査について（こども家庭課）

これまで健康診査の対象外であった 5 歳児期は、言語の理解能力や社会性が高まり、発達障害が認知される時期でもあります。こどもの特性を早期に把握し適切な支援を通じて、すべてのこどもが保護者とともに安心して就学できる環境を作るために 5 歳児健康診査を実施します。対象者は実施年度に満 5 歳になる年中児です。令和 7 年 5 月から月 1 回、5 歳の誕生日頃に実施します。開催場所は町内歯科医院及びさわやかハウスにて実施します。集団健診では、計測、問診、集団遊び、子育て講話、内科診察、結果説明を行い、必要に応じて、後日専門相談を実施することとしております。

5 親子関係形成支援事業について（こども家庭課）

こどもの養育等に不安のある保護者等に対し、大人とこどもの適切な関係性の構築を図る CARE プログラム講習会を実施します。対象は、矢巾町に住民登録があり、こどもとの関わりに不安のある 2 ～ 9 歳のこどもをお持ちの父・母・祖父母で、グループで行いますので、参加者上限は 10 名としております。令和 7 年 6 月から 8 月を第 1 期、令和 7 年 11 月から令和 8 年 1 月を第 2 期とし、会場はさわやかハウスで行います。内容は、CARE プログラムとして、講義・グループワーク・ロールプレイを行い、各期とも 1 回あたり 90 分×5 回を予定しております。講師は CARE-Japan 認定ファシリテーターで公認心理師の先生をお呼びして行います。チラシやホームページで周知を行いますので、養育に不安のある方にはぜひ参加していただきたいと思います。

【質疑】

《矢巾町合併 70 周年記念式典の開催について》

●記者

こちらは一般の方々も参加できるか。

●担当者

田園ホールの収容人数 808 名に対し、矢巾町がお世話になった方々約 470 名を招待しております。そのほかの席につきましては広く町民の方々に来ていただければと思います。

●記者

10 年ごとの節目の年に式典を実施していると思うが、今回新しく実施することはあるか。

●担当者

70 周年に合わせ名誉町民章の授与を新たに行い、記念演奏会も 1 校だけでなく町内の小中高生に広くお願いしており、そのあたりに力を入れております。

《親子関係形成支援事業について》

●記者

希望者に対し、定員が 10 名で問題ないか。また他の自治体での導入事例は。

●担当者

初開催のため予測できない部分もあるが、CARE-Japan 認定ファシリテーターの先生が 1 名のため、グループワークの実施も考慮すると 10 名程度が適切と考えます。岩手県内の市町村での導入は矢巾町が初となります。

(10 時 00 分 終了)